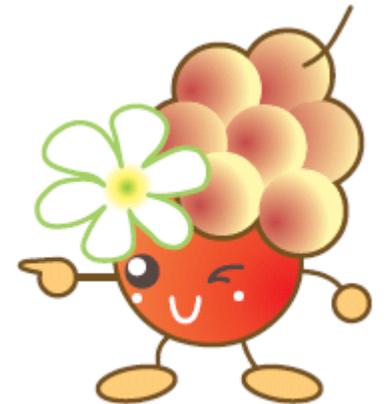


「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」の実現

東淀川区将来ビジョン
2022～2026

令和4(2022)年4月 東淀川区役所



東淀川区キャラクター
「こぶしのみのりちゃん」

もくじ

1	東淀川区将来ビジョンについて	・ ・ ・	1
2	東淀川区の概要	・ ・ ・	2
3	東淀川区の現状と課題	・ ・ ・	3
4	めざす将来像	・ ・ ・	4
【参考】	東淀川区の基本的な情報	・ ・ ・	10

東淀川区将来ビジョンについて

○将来ビジョンとは？

区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、区のめざすべき将来像、将来像の実現に向けた施策展開の方向性等をとりまとめ、区民の方々に明らかにするものです。

東淀川区では2018年に策定したビジョンを踏まえ、それらの施策をさらに前進させるため、2022年度から5年後のめざす将来像と取組の方向性についてとりまとめ、今後、このビジョンに沿って、「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」の実現に向けて、区民の皆様とともに、区役所職員一丸となって取り組んでまいります。

○計画期間

2022年から2026年

将来ビジョン

2022- 2026

運営方針

2022

2023

2024

2025

2026

将来ビジョンの単年度アクションプランとして、運営方針を毎年策定します。



東淀川区長 西山 忠邦

東淀川区の概要

東淀川区は、大阪市の最北端に位置し、淀川・神崎川・安威川の大きな河川に囲まれ、吹田・摂津・守口の3市に隣接しています。

かつての農村地帯から、現在では市内で人口が3番目に多い区へと発展し、2025年4月には区政100周年を迎えます。

阪急電鉄、JR、地下鉄の鉄道網をはじめとした交通の便がよい住みやすいまちであり、現在区西部地域を中心に大規模な都市基盤整備が進められ、今後大きく変化していくまちでもあります。

